

わらで作った人形に五寸釘を金継で打つ。  
そして丑の刻参りを白間

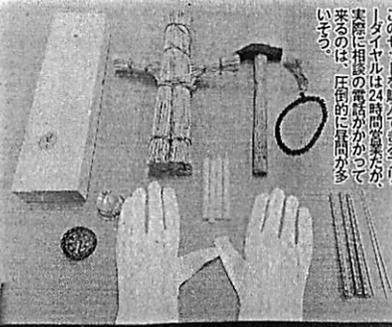
左き日本の「慣わし」は今やメール一通で  
代行まで...でも、逮捕されることもあるんです

江戸時代は白装束で顔にはおしろい、口には紅を差し、お歯黒に鏡、鉄をかぶってろうそくを灯し、7日7晩、丑の刻と呼ばれる午前1時から3時に神社に行つてわら人形を木に打ちつけていた。決して誰にも見られず...。そんな、呪いのわら人形。は平成の世で、ずいぶん様変わりしている。しかしその怨念は、人知れず激しくうごめいている

呪いのわら人形男 逮捕  
— そんな見出しが新聞に躍ったのは寒さ厳しい1月下旬のこと。あまりに古風な事件の概要をまとめるとうだ。1月25日、群馬県で「好意を持っていた女性をわら人形で殺した」として無職の男1才が脅迫容疑で逮捕された。男は女性が経営するゲームセンター駐車場に、赤い塗料で女性の名前を書き込んだわら人形1体を置いた。署によ

月純一郎さんだ。利用者は女性7割、男性3割と女性が圧倒的。わら人形1体に加え、五寸釘や金槌、白い手袋などがついた「わら人形セット」、1万円(税込)を購入してみただが、思っていた以上に本格的。さらに全国の呪術師がお寺などに出席して丑の刻参りを行う「呪い代行」は4日間2万円、14日間は5万円になる。受付時間はフリーダイヤルで24時間、年中無休。もちろんメールも可能だ。

このセッ卜購入できる。1タイプは時間差が、実際に相殺の効果がたつて来るのは、圧倒的に遅いことが多い。つと時期を見てまたアタックするとか、自分の何がけなかつたのか考えてからもう一回という工夫がないんです。振られたら呪。振られたら、地獄に落ちる。単純なんです。(如月さん)



# 平成のわら人形

持っていたら逮捕されちゃうの、罪になる呪い、ならぬ呪い

めものものです。人の不幸を願うような悪い「呪い」だけでなく、恋愛成就や仕事の成功祈願など、良い「呪い」もあります。昨年4月に、今年中に結婚したい。と依頼してきた女性は、昨年中に結婚して子供も授かりました。

あなたにも1人か2人呪いたい人もいられるかもしれない。しかし、その是非は横に置くとしても、今回のように逮捕されては元も子もない。その境界はどこにあるのか。弁護士の落合洋司さんが解説する。

また、15年に鳥根根で女性の顔写真を貼ったわら人形が、公園の木に刺さっているのが発見された。これは、侮辱罪か名誉毀損罪に問われる可能性がある。

# 呪い、呪われ

元で長年禁りに携わる高橋美通さんに「呪いのわら人形との関係は?」と聞くと、「呪って逮捕された事件とは関係ねえ、全然関係ねえです」ときっぱり。

メッセージを伝え、脅迫した。この脅迫罪は、口で言うだけでなく、写真を送るとかインターネット上に「殺すぞ」といった書き込みをすることも含まれます。

「女性が直接目にさせて恐怖を感じる状況でなかつたとしても、公共の場に置いたとしても、「こんなふう」にされるほどひどい人だ」と周囲に伝わってしまう可能性があり、侮辱または名誉毀損にあたると考えられます。

鳥根のケースは、警察から口頭注意を受けただけだったが、もし今、安倍首相が国会で連発している「共謀罪法案」が可決されれば、今後は「呪い」の行為自体も罪に問われる可能性があるのではないかと、そんな不安の声も悲から出ている。

「共謀罪」とは、計画段階の犯罪であっても処罰の対象とするものだ。大きなテロ組織などの撲滅のため、「東京五輪を安心して迎えるために」と推進されているが、問題には企みや相談をしただけで犯罪に問われる可能性もあるというところ。さすがに「わら人形」で犯罪に問われることはない

た人もいいるのでは? 神戸大学大学院教授で文化人類学専門の梅屋憲三さんが言う。「安心して下さい。呪いを赦う方法がないわけではあり

「岩手のあはれはよ、厄病祭りというんだよね。でもはれ、人形送りともいう。厄病が村の外から来ないようにと、集落を守りてもらう。呪いはなくお願いする、厄病疫病が来ないようにと見守つてもらったんだから」

「岩手のあはれはよ、厄病祭りというんだよね。でもはれ、人形送りともいう。厄病が村の外から来ないようにと、集落を守りてもらう。呪いはなくお願いする、厄病疫病が来ないよう

「岩手のあはれはよ、厄病祭りというんだよね。でもはれ、人形送りともいう。厄病が村の外から来ないようにと、集落を守りてもらう。呪いはなくお願いする、厄病疫病が来ないよう

「岩手のあはれはよ、厄病祭りというんだよね。でもはれ、人形送りともいう。厄病が村の外から来ないようにと、集落を守りてもらう。呪いはなくお願いする、厄病疫病が来ないよう

「岩手のあはれはよ、厄病祭りというんだよね。でもはれ、人形送りともいう。厄病が村の外から来ないようにと、集落を守りてもらう。呪いはなくお願いする、厄病疫病が来ないよう

「岩手のあはれはよ、厄病祭りというんだよね。でもはれ、人形送りともいう。厄病が村の外から来ないようにと、集落を守りてもらう。呪いはなくお願いする、厄病疫病が来ないよう

